

Thule Chariot チヌーク 1 & 2

➤ 取扱説明書

目次

1	はじめに		
1.1	本マニュアルの目的	4	
1.2	キャリアの用途	4	
1.3	仕様	4	
2	安全性		
2.1	シンボルと指示	5	
2.2	全般的な安全指示	5	
3	使用を開始する		
3.1	同梱のコンポーネント	7	
3.2	キャリアの展開	8	
3.3	キャリアの折り畳み	9	
3.4	車輪の取り付け	10	
3.5	車輪の取り外し	10	
3.6	前輪の取り付け	11	
3.7	前輪の調節	12	
3.8	ジョギング時の前輪の調整	12	
3.9	ハンドルバーの調節	13	
3.10	リクライニングシートの調節	14	
3.11	フットサポート	14	
3.12	腰と頭部のサポート	15	
3.13	Thule変換キットの取り付け	15	
4	使用法と機能		
4.1	パーキングブレーキのセッティング	16	
4.2	2層式カバーの使用	17	
4.3	お子様の着席とシートベルトの装着	18	
4.4	安全用ハンドストラップの使用	19	
4.5	Thuleサスペンションの調節	19	
4.6	日よけの使用	19	
4.7	サイドウィンドウとトップウィンドウの使用	20	
4.8	収納部	21	
5	その他の情報		
5.1	アクセサリ	22	
5.2	サービスとお手入れ	22	
5.3	保管	23	
5.4	消耗と破損	23	

1 はじめに

Thule Chariotチヌークをお求めいただき、まことにありがとうございます。このキャリアは確かな品質と高水準の安全機能を備えており、快適にご利用いただけます。

ご注意ください:

すべてのThuleチャイルドキャリアは、ご利用になる方の利便性を考え、最大限の柔軟性と性能を発揮できるように設計されています。この利点を十分に活かすために、変換キットのご購入をおすすめします。キットを使用して目的の機能を追加すれば、複数の専用チャイルドキャリアを購入せずに済みます。最寄りの販売店で、次の2種類のThule変換キットをお求めいただけます。



Thuleサイクルトレーラーキット



Thuleクロスカントリースキー&
ハイキングキット

Thule Child Transport Systems Ltd.は、本オーナーズマニュアルに対するすべての権利を保持します。本マニュアルに含まれるすべてのテキスト、詳細項目、画像は、複製または配布してはならず、許可なく商用目的で使用することも、他者に利用可能な形で提示することもできません。

このキャリアの使用に関する他のマニュアルは、www.thule.comからダウンロードできます。
マニュアル内に誤りを発見した場合は、弊社までご一報いただけますようお願いいたします。



Thule Child Transport Systems Ltd.
105 - 5760 9th Street SE Calgary, AB T2H 1Z9 Canada



info@thule.com



www.thule.com

» PART OF THULE GROUP

1.1 本マニュアルの目的

マニュアルの対象読者

このマニュアルは、キャリアの状態を適切に保ち、所定のメンテナンスや修復を実施するオーナーとユーザーを対象としています。Thuleサイクルトレーラーキットと組み合わせてキャリアを使用する場合は、牽引に使用する自転車のオーナーズマニュアルも参照し、そこに記載されている自転車の最大許容重量に関する仕様に従ってください。

1.2 キャリアの用途

想定される用途

このキャリアは、規定の性能範囲内で、日中に歩道や交通量の少ない公道、滑らかな小道上でお子様を運ぶために使用します。また、キャリア内のお子様には危険が及ばない程度に、収納バッグに荷物を入れて運ぶこともできます。

1.3 仕様

	Chariotチヌーク1	Chariotチヌーク2
最大乗員重量	22 kg / 49 lb	22 kg / 49 lb
乗員と荷物を含む最大積載重量	34 Kg / 75 lb	45 Kg / 100 lb
定員(小児)	1名	2名
ハンドルバーを除く寸法(長さ x 幅 x 高さ)	103 x 63 x 100 cm 41 x 24 x 39 in	103 x 77 x 100 cm 41 x 30 x 39 in
折り畳み時の寸法(長さ x 幅 x 高さ)	78 x 63 x 38 cm 31 x 24 x 15 in	78 x 77 x 38 cm 31 x 30 x 15 in
Thule変換キットを除くチャイルドキャリアの重量	16 kg 36 lb	18 kg 39 lb
乗員の最大身長	111 cm / 44 in	
頭部やヘルメットがキャリアフレームからはみ出す場合は不可		

夕暮れ時や夜間など、ものが見えにくい状況でチャイルドキャリアを使用する場合は、安全性が確認されているワーキングライトセットを取り付けることを強く推奨します。また、推奨される使用法の一環として、このオーナーズマニュアルの指示に従い、規定の保守要件を遵守してください。

推奨されない使用法

上記の範囲を超えた使用は推奨されません。非推奨の使用法には、人と動物と一緒に運ぶこと、凹凸の多いオフロード地帯での使用、商業目的での利用、過積載、速度の出し過ぎ、不適切な修理や改造などがあります。推奨されない方法での使用が原因で発生した損害について、製造者は責任を負いません。こうした使い方は使用者を危険にさらします。

2 安全性

このチャイルドキャリアを十分に活用するために欠かせないのは、安全に使用することです。そのため、本マニュアルの安全に関する指示を熟知し、チャイルドキャリアの使用時には必ずそれらに従うことが極めて重要です。

2.1 シンボルと指示

このオーナーズマニュアルでは、警告とヒントを記載して安全性と最適な使用に関する情報を強調します。



警告

警告は、チャイルドキャリアの安全な使用や操作に関する重大な指示です。警告内容を守らない場合、事故が発生し、使用者やお子様为重傷を負ったり死亡したりすることがあります。

ヒント

ヒントは、製品をより簡単に使用するための指示です。

2.2 全般的な安全指示

- 重要 – 以下の指示は、今後も参照できるよう保管してください。
- 以下の指示に従わない場合、お子様の安全が脅かされる可能性があります。
- 決してチャイルドキャリア内にお子様を放置しないでください。
- このチャイルドキャリアを駐車する場合は、必ずパーキングブレーキをかけるようにします。
- トレーラーは改造しないでください。キャリアにメッセンジャーバッグやラックを取り付けると、不安定になることがあります。
- Thule Child Transport Systems Ltd.が承認しているラック製品のみを使用してください。他のメッセンジャーバッグやラックを使用すると、チャイルドキャリアが不安定になることがあります。
- Thule Child Transport Systems Ltd.が承認していないアクセサリ製品を使用した場合、安全は保証されません。トレーラー内に、製造者の承認を受けていないカーシートやその他の座席器具を取り付けしないでください。また、厚さ10 mmを超えるパッドを装着しないでください。

- 重量制限を超えているお子様を乗車させないでください。
- このチャイルドキャリアの使用時には、お子様が低温下で運動量の少ない状態のまま長時間過ごしたり、高温下で適度な換気や水分補給を行わずに長時間過ごしたりするなど、厳しい気候にさらされた場合の危険性（低体温症や熱中症など）に留意する必要があります。
- お子様の身体、衣服、靴ひも、玩具などが可動部に接触しないように注意してください。
- チャイルドキャリアを折り畳むときや展開するときに、指を挟まないよう注意してください。負傷を避けるため、お子様を可動部に近寄らせないようにします。
- このチャイルドキャリアには洗浄用の溶剤を使用せず、刺激性の少ない石けんと水で洗浄してください。
- 階段やエスカレーターでチャイルドキャリアを使用しないでください。
- 暖炉の火など、裸火の周辺や付近でチャイルドキャリアを使用しないでください。
- サイクリングに使用する場合、地域の規制に準拠した反射板をチャイルドキャリア後部に取り付ける必要があります。
- 毎回のサイクリング前に、取り付けたチャイルドキャリアが自転車のブレーキ、ペダル、ステアリングに干渉しないことを確認します。
- 夜間は、適切な照明を使用せずに自転車に乗らないでください。
- 視認性を高めるために、常に旗を使用します。
- 地域の法律で定められた照明に関する要件に従ってください。



警告

本製品はスケートには適していません。



警告

このユニットは、乗員の月齢が6ヶ月以上で支持なく座ることができる段階に達していない場合、ジョギングに適していません。



警告

お子様が本製品で遊ばないようにしてください。

3 使用を開始する

3.1 同梱のコンポーネント

シャーシと付属品

- A. シャーシ
- B. 前輪
- C. 側輪
- D. カーシートアダプター
- E. カーゴバッグ
- F. ベビーサポーター



3.2 キャリアの展開



- A. 折り畳みロックストラップを外します。
- B. ハンドルバーを握って持ち上げ、キャリアを展開します。
(図1)
- C. 上部フレームの両側にある赤い輪を、フレームがロックされるまで外側に引っ張ります。(図2)
 - a. ヒンジがロックされると、ヒンジ部分のインジケーターは緑になります。
 - b. インジケーターが赤の場合は、赤い輪を再度引っ張ってください。
- D. 両側から内側に強く押し、上部フレームがロックされていることを確認します。



警告

使用前に、各部分がしっかりロックされていることを確認してください。

3.3 キャリアの折り畳み



- A. シートを垂直に起こします。(図1)
- B. サムレバーを押して、ハンドルバーリリースを握ります。(図2)
- C. フレームのロックが解除され、キャリアが折り畳まれるまで、ハンドルバーを前方に十分回転させます。(図3)
- D. 折り畳みストラップで固定します。(図4)



警告

チャイルドキャリアを折り畳むときや展開するときに、指を挟まないよう注意してください。負傷を避けるため、お子様を可動部に近寄らせないようにします。

ヒント

キャリアを折り畳む前に、カーゴラックを取り外しておきます。

3.4 車輪の取り付け



- A. 車輪のリリースボタンを押したまま保持します。(図1)
- B. 車輪のアクスルをキャリアのアクスルに挿入します。
- C. 車輪リリースボタンを解放します。
- D. キャリアのアクスルに車輪を完全に押し込みます。
- E. 強く引いて、車輪がキャリアにしっかり連結していることを確認します。
- F. もう一方の車輪も同様に取り付けます。
- G. 空気圧計を使用して、各タイヤの空気圧を確認します。タイヤ空気圧の推奨値は、最小30 psi (2.1 bar)、最大35 psi (2.5 bar) です。いずれかのタイヤの空気圧が低すぎる場合は、サイクル用タイヤポンプを使用して空気を入れてください。



警告

出発前に、両方の車輪がキャリアアクスルにしっかりロックされていることを確認します。

3.5 車輪の取り外し



- A. 車輪のリリースボタンを押したまま保持します。(図2)
- B. 車輪をキャリアのアクスルから引き抜きます。
- C. もう一方の車輪も同様に取り外します。

3.6 前輪の取り付け



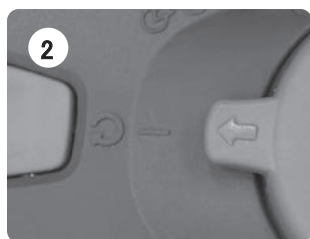
- A. キャリアのフレームを押さえ、前面フレームの中心に前輪を合わせて静止させます。(図1)
- B. ロックがかかるまで、前輪を下方に倒します。
- C. 前輪のロックレバーを押します。(図2)
- D. ロックレバー側部に赤い表示が出ていないことを確認します。キャリアから前輪を強く引き、前輪がキャリアにしっかりと接続されていることを確かめます。



警告

前輪を取り付ける際は、指を挟まないよう注意してください。

3.7 前輪の調節



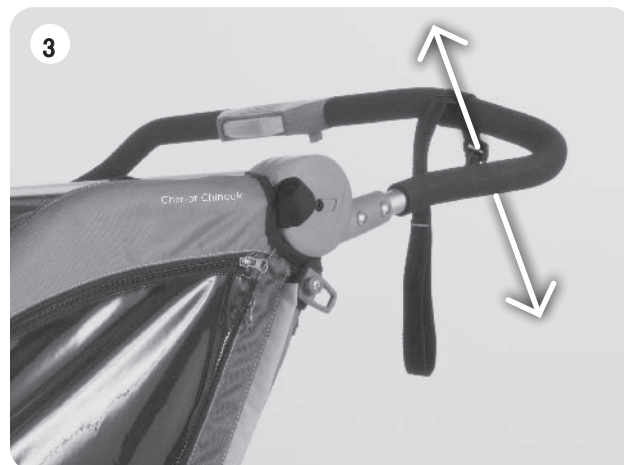
- A. ランニング - 前輪を前後方向にロックします。(図1)
- B. 散歩 - 前輪が旋回します(図2)
- C. サイクリング - サイクルトレーラーキットのマニュアルを参照してください。(図3)

3.8 ジョギング時の前輪の調整



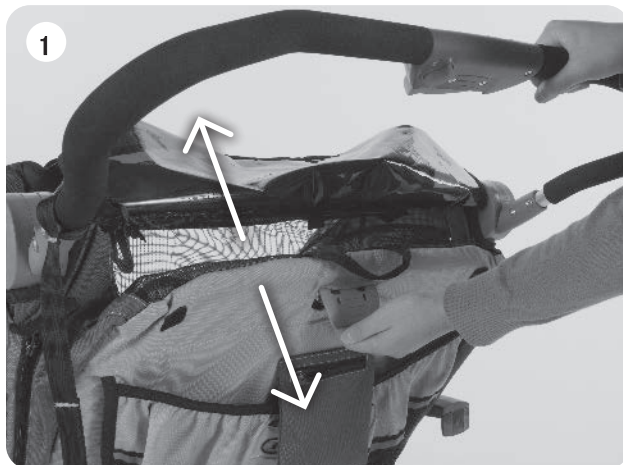
- A. キャリアの進行方向を右に調整します。↻
- B. キャリアの進行方向を左に調整します。↺

3.9 ハンドルバーの調節



- A. サムレバーを押します。(図1)
- B. ハンドルバーリリースを握ります。(図2)
- C. ハンドルバーを回転させ、持ちやすい位置に合わせます。(図3)
- D. ハンドルバーリリースを放します。
- E. ハンドルバーを上下して、現在の位置でロックされていることを確認します。

3.10 リクライニングシートの調節



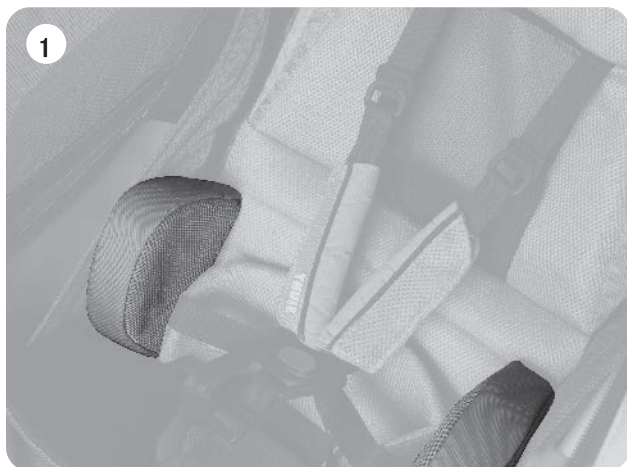
- A. パーキングブレーキをかけます。
- B. シートハンドルを引きます。(図1)
- C. シートを起こしたり倒したりして位置を調整します。
- D. シートハンドルを放します。
- E. シートの背もたれを押したり引いたりして、調整した位置でシートがロックされていることを確認します。

3.11 フットサポート



- A. シートを起こします。
- B. シートの下からサポートマットを取り出し、キャリア前部の内側にあるフックにマットの前部を引っ掛けます。(図2)
- C. フットサポートを取り外すには、シートをを起こし、マットをフックから外して巻き、シート側部のゴムで留めて保管します。

3.12 腰と頭部のサポート



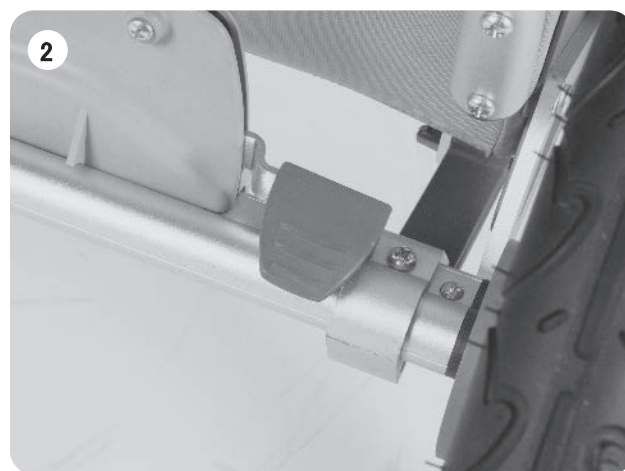
- A. シートの端にマジックテープでパッドを取り付け、腰や頭部のサポートとして使用することができます。(図1)

3.13 THULE変換キットの取り付け

- A. 以下のいずれかのThule変換キットを選択します。
- Thuleサイクルトレーラーキット
 - Thuleクロスカントリースキー&ハイキングキット
- B. Thule変換キットの説明書に従って、選択したキットを取り付け、使用します。

4 使用法と機能

4.1 パーキングブレーキのセッティング



- A. キャリアアキスル上の赤いフットペダルを踏むと、パーキングブレーキがかかります。(図1)
- B. ブレーキをかけたら、キャリアが前後に転がらないように必ずパーキングブレーキの効きを確認します。
- C. キャリアアキスル上の赤いフットペダルを上げると、パーキングブレーキが解除されます。(図2)



警告

決してチャイルドキャリアにお子様を放置しないでください。

お子様の乗降時には、常にパーキングブレーキをかけておくようにします。

ヒント

ブレーキの調整は不要です。

4.2 2層式カバーの使用



- A. キャリア内の通気をよくするには、ビニル製ウィンドウを巻き上げます。カバー上部のゴムリングで、巻き上げたウィンドウを留めておきます。(図1)
- B. キャリア内に雨や埃などが入らないようにするには、ビニル製ウィンドウを下ろします。カバー下部のマジックテープで、閉じたウィンドウを留めておきます。(図2)
- C. ビニル製ウィンドウの側方を閉じるには、マジックテープのタブをキャリア側面の輪に通します。
- D. メッシュカバーを使用する場合にのみ、ビニル製ウィンドウを巻き上げ、メッシュカバーのファスナーを下ろします。



警告

このチャイルドキャリアの使用時には、お子様が低温下で運動量の少ない状態のまま長時間過ごしたり、高温下で適度な換気や水分補給を行わずに長時間過ごしたりするなど、厳しい気候にさらされた場合の危険性(低体温症や熱中症など)に留意する必要があります。



警告

このチャイルドキャリアをサイクルトレーラーとして使用する場合は、キャリア内にゴミが入らないようにレインカバーを閉じておきます。

4.3 お子様の着席とシートベルトの装着



- A. パーキングブレーキをかけます。
- B. 2層式カバーを開きます。
- C. ベルトの調整具をすべてゆるめます。
- D. 赤いリリースボタンを押して、ショルダーハーネスのクロッチストラップバックルを外します。
- E. お子様を座らせます。
- F. 背もたれの縦向きウェブストラップに付いているショルダーベルト高さ調整具をスライドさせて、お子様の肩の高さに合わせます。(図1)
- G. クロッチストラップを持ち上げて2つのショルダーストラップバックルを接続し、それらを一緒にクロッチバックルに挿入します。(図2)



- H. ショルダー長さ調整具を使用してハーネスシステムを調整し、クロッチストラップバックルが胸の下部に来るよう位置を合わせます。(図3)
- I. ショルダーストラップの垂れ下がっている端を下方に引き、2本ともしっかりと締めます。お子様の腰と肩の位置でハーネスシステムがたるんでいないことを確認します。また、ショルダーパッドの位置が、お子様の肩の上部、首の隣に来ていることも確認してください。



警告

厚さ10 mm以上のパッドを取り付けしないでください。

転倒や滑落でお子様が大きくながをしないよう、必ずシートベルトを着用してください。

ヒント

チヌーク2にお子様を1名だけ載せる場合は、常に右側の座席に座らせるようにします(お子様が前を向いて座ったときの右側)。

4.4 安全用ハンドストラップの使用



- A. 使用時にチャイルドキャリアが勝手に動かないように、安全用ハンドストラップの端の輪を手首に通しておきます。(図1)

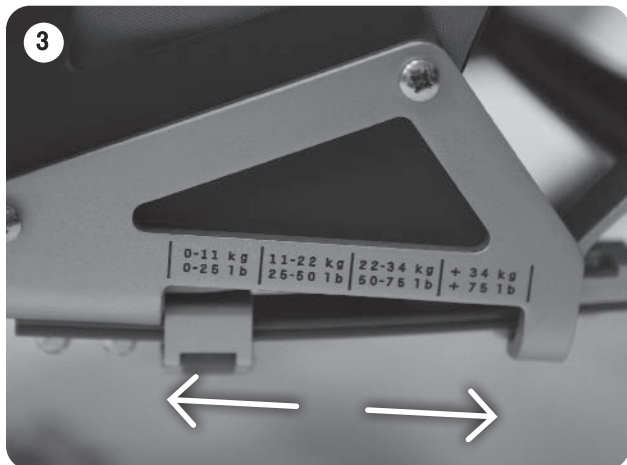
4.5 調節可能サスペンションの調節

- A. キャリアに誰も乗っていない状態で、クイックリリースレバーをゆるめます。(図2)
B. リーフスプリングに沿って調整ブラケットをスライドさせ、クイックリリースの上に記されているキャリア内の総重量(お子様の体重と積み荷の合計)に合わせます。(図3)
C. クイックリリースレバーをロックします。

ヒント

チヌーク2では、体重の軽い乗員側の調整ブラケットの位置を若干前に、重い乗員側のブラケットを若干後ろに合わせて、車両全体の平衡をとることができます。

4.5 調節可能サスペンションの調節



4.6 日よけの使用



- A. キャリア内に日陰を作るには、巻いてある日よけを下ろします。端に付いているマジックテープで日よけを留めます。(図4)
B. キャリア内にもっと光を取り込むには、日よけを巻き上げます。端のマジックテープか上部のゴムリングで、上げた日よけを留めておきます。

4.7 サイドウィンドウとトップウィンドウの使用



- A. キャリア内の通気性をよくするには、片側または両側のウィンドウのジッパーを下げ、巻いて底部のマジックテープで留めておきます。
(図1)
- B. キャリアに雨や埃が入らないようにするには、ウィンドウのジッパーを上げます。
- C. シートがリクライニングの位置に倒れている場合は、カバーを引いてキャリア上部を覆い、内部に雨や埃が侵入するのを防ぐことができます。(図2)

4.8 収納



警告

チャイルドキャリアに上限以上のお子様や荷物を載せないでください。製造者が推奨する荷重を超えて積載すると、チャイルドキャリアの安定性が損なわれることがあります。



警告

背面メッシュポケットの最大積載重量は4 kg (8.8ポンド)です。



このキャリアには、以下の収納コンパートメントが備わっています。

- A. 背面上部の大型メッシュポケット1個。(図1)
- B. 大型メッシュポケット内の小型ポケット1個。
- C. キャリア内前方の小型メッシュポケット2個。(図2)

5 その他の情報

5.1 アクセサリー

ご利用のChariotに対応しているアクセサリは、数多くあります。

- ・ カーシートアダプター
- ・ カーゴラック
- ・ コンソール
- ・ カーゴバッグ
- ・ ボトルケージ
- ・ カップホルダー
- ・ アクスルマウントezHitch部品
- ・ シマノ内部ハブヒッチアダプター
- ・ SRAM内部ハブヒッチアダプター
- ・ オールシーズン対応プンティングバッグ(おくるみ)
- ・ ベビーサポーター
- ・ レインカバー
- ・ 保管カバー

詳細については、最寄りの販売店にお問い合わせいただくか、弊社Webサイト(www.thule.com)をご利用ください。



警告

適切なサービスとお手入れは、チャイルドキャリアの性能と安全性に影響を及ぼします。

5.2 サービスとお手入れ

ご使用のチャイルドキャリア、Thule変換キット、アクセサリに損傷や消耗がみられないか、定期的に点検してください。

金属製の部品

へこみやひび割れがないか確認します。金属部品にひび割れや損傷がある場合、そのチャイルドキャリアは使用しないでください。

ファスナー

チャイルドキャリアを定期的に点検して、ファスナー部分にゆがみ、破損、欠損、ゆるみなどがないか確認します。ゆるんでいるファスナーは締め付けを行い、破損や欠損のあるファスナーは交換します。

サスペンション

ばねにひび割れや金属疲労の徴候がないか確認します。調整ブラケットを前後にスライドさせ、各ばねの全長を調べます。ばねにひび割れや破損箇所があるチャイルドキャリアは使用しないでください。

生地

生地に破れや摩耗などの損傷がないか、定期的に確認します。生地に穴が開いていると、お子様の手が車輪や路面に接触するおそれがあります。

車輪

車輪アクスルの汚れを落とし、露出しているすべての可動部にグリースかオイルを注油します。少なくとも年に1回は車輪の点検とサービスを実施してください。また年に1回、認可されているサービス提供者にチャイルドキャリアのメンテナンスを依頼し、できるだけ良好な状態を保つことを強く推奨します。チャイルドキャリアは定期的に温水と中性洗剤で洗浄し、粗いクレンザーや溶剤は使用しないでください。

5.3 保管

チャイルドキャリア、Thule変換キット、アクセサリは直射日光を避け、乾いた場所に保管してください。可能であれば、チャイルドキャリアを吊り下げ、地面から離して保管します。かびや雑菌の繁殖を防ぐため、チャイルドキャリアを乾燥させてから収納します。車輪とウィンドウを接触させた状態で保管しないでください。また、チャイルドキャリアと自転車を連結させたまま、長期間保管しないでください。

5.4 消耗と破損

このチャイルドキャリアは非常に耐久性が高く、お子様の移動に長くご利用いただけます。しかし、時間の経過とともに、いくつかの要因から消耗や破損が生じることがあります。

使用状況と走行距離

チャイルドキャリアを使う機会が多ければ多いほど、また、押す距離が長ければ長いほど、消耗は早くなります。

サービスとお手入れ

チャイルドキャリアを清掃し、よく手入れしておくことは、製品のコンディションを良好に保つうえで重要です。

保管

チャイルドキャリアを適切に保管すると、生地をはじめ、各部の消耗を抑えることができます。

使用時の操作

急激な方向転換、急加速、急ブレーキなどは、部品の消耗を早める原因になります。

天候

多様な気候条件が各部にさまざまな影響を及ぼします。直射日光は生地やウィンドウ、ゴム製の車輪の消耗を早めます。空気中や路上の塩分は、車輪のリムや底面の生地を傷めます。さらに土や泥が可動部に入ることも、消耗の原因になります。早期の消耗が、必ずしも製品の品質上の問題とは限りません。チャイルドキャリアの使用方法やお手入れの状況が、消耗の進行に大きく影響します。

 Thule Child Transport Systems Ltd.
105 - 5760 9th Street SE Calgary, AB T2H 1Z9 Canada

 info@thule.com

 www.thule.com

» PART OF THULE GROUP